

平成 28 年度 石狩市教育委員会会議（12 月定例会）会議録

平成 28 年 12 月 20 日（火）

開 会 13 時 30 分

第 2 委員会室

○委員の出欠状況

委 員 氏 名	出席	欠席	備 考
教育長 鎌 田 英 暢	○		
委 員 門 馬 富士子	○		教育長職務代理者
委 員 松 尾 拓 也	○		
委 員 山 本 由美子	○		
委 員 永 山 隆 繁	○		

○会議出席者

役 職 名	氏 名
生涯学習部長	佐々木 隆 哉
生涯学習部次長（教育指導担当）	松 井 卓
生涯学習部次長（社会教育担当）	東 信 也
総務企画課長	安 崎 克 仁
学校教育課長	菅 原 崇 喜
文化財課長	工 藤 義 衛
厚田生涯学習課長	田 村 和 人
浜益生涯学習課長	笹 富 雄
教育支援センター長	開 発 克 久
特別支援教育担当課長	森 朋 代
市民図書館副館長	清 水 千 晴
学校給食センター長	成 田 和 幸
生涯学習部参事（指導担当）	濱 本 賢 一
総務企画課主幹	松 永 実
総務企画課総務企画担当主査	古 屋 昇 一
浜益生涯学習課生涯学習担当主査	木 村 弘 一

議事日程

日程第 1 会議録署名委員の指名

日程第 2 議案審議

議案第 1 号 平成 28 年度石狩市教育委員会表彰受賞者の決定について

議案第 2 号 教職員の処分内申について

日程第 3 教育長報告

日程第 4 報告事項

① 本町・八幡地区の学校統合に係る保護者・地域説明会について

② 平成 28 年度石狩市教職員研修「ウインターセミナー」について（開催案）

日程第 5 その他

日程第 6 次回定例会の開催日程について

開会宣告

（鎌田教育長）ただ今から、平成 28 年度教育委員会会議 12 月定例会を開会いたします。

日程第 1 会議録署名委員の指名

（鎌田教育長）日程第 1 会議録署名委員の指名ですが、永山委員にお願いいたします。

日程第 2 議案審議

（鎌田教育長）日程第 2 議案審議を議題といたします。

議案第 1 号を非公開案件とすることについて

(鎌田教育長) 議案第 1 号「平成 28 年度石狩市教育委員会表彰受賞者の決定について」は、石狩市教育委員会会議規則第 15 条第 1 項第 3 号に該当しますので、非公開案件として後ほど審議したいと思いますと思いますが、ご異議ありませんか。

異議なし

(鎌田教育長) ご異議なしと認め、非公開とすることに決定いたしました。

議案第 2 号を非公開案件とすることについて

(鎌田教育長) 次に議案第 2 号「教職員の処分内申について」は、石狩市教育委員会会議規則第 15 条第 1 項第 1 号に該当しますので、非公開案件として後ほど審議したいと思いますと思いますが、ご異議ありませんか。

異議なし

ご異議なしと認め 非公開とすることに決定しました。

日程第 3 教育長報告

(鎌田教育長) 次に日程第 3 教育長報告を議題とします。12 月定例会での報告といたしまして、すでに各委員の皆様配布しております「報告長報告（教育委員会事務局の主な動き）」をもって報告に代えさせていただきたいと思いますが、この中から 1 点だけご説明申し上げたいと思います。11 月 22 日、生振小学校で文部科学省国立教育政策研究所教育課程研究指定校(E S D)の 2 年間の研究発表会が行われました。ご承知のとおり生振小学校は、特認校であり、またユネスコ・スクールとして学校田や世界寺子屋運動などの地域に根ざした体験活動を進めており、それらの体験活動を通した、「E S D（持続可能な開発のための教育）」に関する 2 年間の研究成果の発表がございました。市内をはじめ石狩管内や道内各地から教職員や教育関係者約 100 名が参加され、公開授業として 1 年生の体育と

6年生の総合学習が行われたほか、国立教育政策研究所の教科調査官による基調講演などが行われました。昨年は1年目の中間報告ということでの研究発表が行われましたが、今年は指定校2年目としての研究成果の発表会ということで無事終了したところでございます。以上、私からの報告でしたが、佐々木生涯学習部長の方から報告等がありましたら、お願いします。

(佐々木生涯学習部長) 私から報告申し上げます。12月6日と7日に市議会の一般質問が行われたほか、13日に建設文教常任委員会が開催され、陳情1件についての審査がありました。お手元に資料を配布してございますけれども、現在、浜益中学校では野球部とバレー部が厚田中学校と合同チームを編成しているということで、現在3人の生徒が活動していますが、厚田・浜益間のデマンド交通システムを利用して、厚田中学校に通って合同練習をしております。そのための交通費の負担が月4,200円という状態ですけれども、これを軽減していただきたいという陳情がありました。この件について教育委員会としましては、中学校の部活動に教育的な意義があるのは勿論のことですが、基本的には自主的に選んで活動するといったものでありまして、当然交通費も本来は自己負担となるところであります。ただ浜益において、現在4,200円に設定されているのは、デマンド交通の1ヶ月の中学生の定期料金が8,400円ですが、その半額を教育委員会が調整をしている結果、4,200円となっているところであります。この4,200円の保護者の負担についてですが、デマンド交通は今年の春から運行を開始しましたが、昨年までは教育委員会と保護者が協力し合って、子ども達の送迎を行っておりまして、教育委員会が一週間あたり行きが5日、帰りは1日を教育委員会が行い、帰りの4日を保護者が交代で配車しながら対応していたということで、そのために要するガソリン代は月あたり約3,500円と試算されましたので、保護者の立場としましては、運転の手間や事故のリスクが無くなるので、4,200円という金額は必ずしも高いというわけでもないだろうというような考え方で、半額補助で4,200円としているということと、そもそも8,400円というデマンド交通の料金設定というのも、普通中学生は大人料金になるのですが、デマンド交通の場合は中学生を半額で計算してまして、なおかつ1ヶ月の定期料金の割引率も路線バスに比べると相当高くしているといったような努力の結果、8,400円に設定しているといったこともありまして、諸々を考えますと、現在、市及び教育委員会としてできることは相当程度やっているので、これ以上の負担軽減を要請されても、実は他の学校においても合同で部活動が行われているところがあるものですから、他の地域、学校とのバランスも考え、これ以上の拡大は難しいといったような考え方でございました。これについて、建設文教常任委員会で審議され、最終的には採択すべきという意見が1人、不採択すべきという意見が4人ということで不採

択となり、16日の市議会本会議で最終的に採決されました。これでは採択すべきという議員が5人、不採択すべきという議員が15人ということで、不採択となったところでございます。私からは以上です。

（鎌田教育長）ただ今の陳情案件も含め、12月の教育長報告について確認しておきたいことやご意見等がありましたら受けたいと思います。何かございますか。

（門馬委員）11月24日の「公財日本公衆電話会こども手帳（電子版）寄贈式」とありますが、こども手帳とはどういうものですか。

（鎌田教育長）イラストを交えながら社会的なルールやマナーについて書かれているもので、これまでは冊子になっていたものを今回はCDに加工して作成していただきました。子ども達の学習のために活用される教材として、各学校に配付してほしいということで寄贈していただきました。

（安崎総務企画課長）補足しますと、交通安全や防犯など、日頃子ども達が気をつけなければならない点などについて図解して表示できるということで、学校の授業でも大きく映して、交通ルールや防犯について、このCDを活用して授業を行っていただければということで寄贈していただきました。

（門馬委員）わかりました。

（鎌田教育長）他にご質問等はございますか。

（松尾委員）陳情の件についてですが、提出者として保護者の方のお名前があって外1名と記載がありますが、浜益中学校で部活動をされている生徒の保護者の皆さんが賛同して陳情したということよりは、この方ともう1人の計2人で陳情されたという理解でよろしいのでしょうか。

（佐々木生涯学習部長）はい。部活動で厚田に通っている生徒3人の内、2人の保護者からの陳情です。

（松尾委員）わかりました。

（鎌田教育長）他にご質問等はございますか。

質問なし

(鎌田教育長) 他に質問がないようなので、教育長報告については了解ということではよろしいでしょうか。

異議なし

(鎌田教育長) ご異議なしと認め、教育長報告を了解しました。

日程第4 報告事項

(鎌田教育長) 次に日程第4 報告事項を議題とします。

報告事項①「本町・八幡地区の学校統合に係る保護者・地域説明会について」

(鎌田教育長) 報告事項①「本町・八幡地区の学校統合に係る保護者・地域説明会について」事務局から報告をお願いします。

(安崎総務企画課長) 私から報告申し上げます。資料の1ページから3ページになります。先月24日に親船会館にて開催した本町・八幡地区の保護者・地域説明会について報告させていただきます。昨年11月に石狩小と八幡小の統合に関わる学校整備の具体策(案)を決定し、今年1月から2月にかけてそれぞれの校区において会場を変えながら6回の説明会を開催しました。その説明会で頂戴した意見・要望などに対し、あらためて市の考えをお示しするため開催をしたところです。この日は保護者6名、地域の方4名、学校関係者3名、議員2名の傍聴がございました。それでは資料に沿って、説明会でお伝えした内容について説明いたします。まず、統合により環境の変わる石狩小学校の児童の保護者より「不安の軽減」について要望が寄せられました。これにつきましては、現在、パートナースクールの取組として、厚田、浜益の小学校と旧石狩市域の小学校が交流を行っております。同様の形態になるかと思いますが、統合前に、計画的に学校間交流を行っていくことで両校の子ども達の融和を図っていきたいと考えております。ただし、スクールバスでの移動で時間をとられることから、頻繁に行うことは難しい状況にありますが、両校に工夫していただきながら計画的に実施していきたいとお答えしたところです。また、聚富地区でも出された要望と同様に、石狩小

の教員の中から統合校の八幡小への異動について配慮いただけるよう道教委等に今後要請を行ってまいります。次に、スクールバスの運行についてです。冬季の悪天候時の石狩河口橋の通行止めなどに備え、学校が早めに判断できるよう道路管理者である開発局や市役所危機管理担当との連絡体制を密にするとともに、万が一、帰宅が困難になった場合などに備え、統合校での非常食や、毛布等の整備など、宿泊を視野に入れた体制をしっかりと行うこと。また、スクールバス運行について、効率的でかつ、きめ細かな運行ができるようバス乗車場所の設定を行うよう配慮いたします。ただし、幼稚園バスのように自宅前の乗車にはならないことはお伝えをしたところです。次に、放課後児童クラブについてです。現在、中央バス「石狩小学校前」のバス停前にある放課後児童クラブ「つくしクラブ」の運営については、統合後どうなるのかということで保護者・地域の皆さんが関心を持っておられます。所管の保健福祉部は「石狩小学校か石狩中学校の敷地内において、既存施設を利活用した整備を行う」と回答いたしました。既存施設と申しますのは、校舎内あるいは管理職住宅の活用を念頭に置いたものです。所管では、今後、保護者や地域の意見をお聞きするとともに、選択肢のメリット、デメリット、下校便のスクールバスとの関連を含めて検討し決定することになると回答しております。次に、石狩小学校の校舎の後利用についてです。歴史的建造物として価値のある円形校舎の活用について、保護者、地域の方から残してほしいとのご意見を多数頂戴していました。本町地区のシンボル、石狩市の歴史を語る遺産として、まちの歴史・文化を後世に伝える歴史館的な施設として活用する方向で検討することとしています。統合が決定した際には、検討会を設置するなど具体化していくこととなるお伝えをしております。その他としましては、石狩小が閉校することにより、市民サービスが低下、特に除雪がきちんと入らなくなるのではないかとのご声がありました。それに対して現在は「降雪量が10センチに達し、なおも降り続くと予想されるとき」という市内統一基準で運用されておりますので、心配されるようなサービス低下はない旨お伝えしたところです。また、統合校の校名に「石狩」を残して欲しいということも多くの方からいただいたご意見です。統合が決定した場合、厚田区と同様に設立準備委員会を立ち上げ、新たな学校づくりに向け、具体的な検討を行う中で、校名や校章について決めることとなります。加えて、コミュニティ・スクールの導入についても、統合を機により一層、地域・保護者の理解と協力を得て、学校運営を進める必要があることから導入について前向きに検討することをお伝えしております。今回の主な質疑としましては、石狩の円形校舎を大切に保存して欲しいということ。統合校には「石狩」という名前を入れてもらいたいということ。学校開放の継続については、スポーツ健康課と調整し、次回以降に回答すること。スクールバスの想定台数は何台になるのか。「統合は決まったのか」という意見に対しては、統合

(案)を説明した前回の説明会で寄せられた要望意見について、市教委の考え方を理解いただいた上で正式に決定していきたい。今日はそのための説明会であり、対話を重ね、皆さんの不安を解消させていきたい。と回答しました。一方、地域の方から統合には卒業生として痛みを感じるが、市教委で時間をかけて検討していることから、今年度中に決定することは理解する。というご意見もいただいたところです。今後の説明会のスケジュールにつきましては、1月12日に八幡小、2月7日に再度、親船会館での開催を予定しており、保護者、地域の方と教育上の効果など共通理解が図られるよう、丁寧に進めまして、都度、情報発信をしながら、今年度内に結論が得られるよう進めたいと考えております。私からは以上です。

(鎌田教育長)ただ今、事務局から報告がありましたが、この件についてご質問等はありませんか。

(松尾委員)厚田区にできる新しい学校も、そしてまだ案の段階ではありますが、こちらの本町・八幡地区の統合校においてもコミュニティ・スクールの導入を視野に入れて準備を進めているものと認識しています。現時点で石狩市内の他の学校について、一緒にコミュニティ・スクールを導入することも考えていくのか、それともこちらを先行事例として、他の学校についてはその後に取り組むことを視野に入れていくのかなどについて、事務局でお考えがあれば伺いたいと思いますが、いかがでしょうか。

(佐々木生涯学習部長)今のところは統合する2校を先行させて、その取組事例をもとに他の学校へ広げていくという感覚でおりますが、一方で管内他の自治体ではコミュニティ・スクールの取組を加速してきていると感じているところであり、今後は統合時期に縛られずに取組を進めていかなければいけないかもしれないという感じもしております。

(鎌田教育長)補足しますが、今、佐々木部長が申し上げたような考え方で進めていこうと思っています。まず先行的に両校の部分で少し課題が出てくれば、その解決策を探りながら進めるのが筋であると思っていますが、全道や全国的な動きも意識している部分もあると思うのですが、管内ではコミュニティ・スクールの導入の動きが加速しており、自治体によっては市内全ての学校で導入するということもありますので、もう少し早まったかたちで取り組むことになるということも予想されますが、今の段階では先ほど申し上げたような形で取り進めたいと考えております。

(松尾委員) 具体的な取組や導入は近隣自治体の動向も見ながら進められていくと思っていますが、統合予定の２校において導入に向けて検討が進められると同時に、その取組を含めて市内の教育関係者にも共有されていくことが大事だと思うので、宜しく願いしたいと思います。

(鎌田教育長) わかりました。他にご質問等はございますか。

(門馬委員) スクールバスの運行で、悪天候時の対応について、これまでに本町・八幡地区や厚田・浜益地区の学校で帰宅困難となって、学校に泊まらざるを得ないということが実際にあったのですか。

(笹浜益生涯学習課長) 浜益ではここ数年はありませんが、３年ほど前の吹雪の時には市職員が添乗して一人一人を自宅近くまで輸送して、児童が確実に帰宅するのを確認するという対応を行いました。合併後は、学校に泊まったという事案はありません。

(門馬委員) わかりました。

(松尾委員) 学校を統合することによって、通学で石狩河口橋を渡ることとなり、いろいろなリスクが増えるということで、保護者は心配しているのだと思います。数年前に国道 231 号線が一冬で十数回の通行止めになったことがありましたからね。

(門馬委員) そのようなことも想定してほしいという要望があったということで理解しました。

(鎌田教育長) 他にご質問等はございますか。

質問無し

(鎌田教育長) それでは他に質問等が無いようですので、報告事項①については了解ということでよろしいでしょうか？

異議なし

(鎌田教育長) ご異議なしと認め、報告事項①を了解しました。

報告事項②「平成 28 年度石狩市教職員研修（ウインターセミナー）について」

(鎌田教育長) 次に、報告事項の②「平成 28 年度石狩市教職員研修（ウインターセミナー）について」、事務局から説明をお願いします。

(濱本指導担当参事) 私からご説明申し上げます。12 月 26 日の午後、市役所 4 階会議室において、教職経験が 8 年以下の小中学校の全職員を対象に行います。現在約 80 名の参加申込みを受けております。「外国語・英語教育を通して若手教師に伝えたいこと」をテーマに、日本人学校の勤務経験のある南線小学校の宮浦先生から、イスタンブールとネパールでの海外派遣の経験についてのお話と、花川南中学校の加藤先生から、今年の夏にアメリカへ短期留学した経験についてのお話をいただくこととなっております。また、昨年度好評だった、グループ討議の中で学校現場での悩み等を交流する時間も設けており、若手の先生方が冬休み明けから、一生懸命教育活動に励むことができるよう、充実した研修にしたいと思っております。私からは以上です。

(鎌田教育長) ただ今、説明がありましたが、ご質問等はございますか。

質問なし

(鎌田教育長) それでは質問等がないようですので、報告事項②については了解ということでよろしいでしょうか。

異議なし

(鎌田教育長) ご異議なしと認め、報告事項②については了解いたしました。以上で日程第 4 報告事項を終了します。

日程第 5 その他

(鎌田教育長) 次に、日程第 5 その他の議題とします。事務局から何かござい

ますか。

事務局から議題なし

(鎌田教育長) 委員の皆さんから何かございますか。

委員から議題なし

(鎌田教育長) 議題がありませんので、日程第5 その他を終了いたします。

日程第6 次回会議の開催日程

(鎌田教育長) 次に、日程第6 次回会議の開催日程を議題といたします。次回につきましては、来年1月26日の木曜日、13時30分からの開催を予定しておりますので、宜しく願いいたします。以上で、公開案件を終了します。引き続き、非公開案件の審議に入りますので、非公開案件の説明員以外の方はご退席をお願いいたします。

【非公開案件の審議等】
14時10分～15時00分

閉会宣告

(鎌田教育長) 以上をもって、12月定例会の案件は、全て終了いたしました。以上で、平成28年度教育委員会会議12月定例会を閉会いたします。

閉 会 15時00分

【非公開案件の審議等の結果】

議案第 1 号 平成 28 年度石狩市教育委員会表彰受賞者の決定について

原案どおり可決した。(質疑等省略)

議案第 2 号 教職員の処分内申について

原案どおり可決した。(質疑等省略)

会議録署名

上記会議の経過を記録し、その相違ないことを証するため、ここに署名します。

平成 29 年 1 月 26 日

教 育 長 鎌 田 英 暢

署名委員 永 山 隆 繁